



本県農林漁業の主な現状と課題

大規模化・法人化を背景に雇用形態による新規就農が増加しているが(図1)、新規雇用就農者に占める女性の割合は全国と比べて低い(図2)。

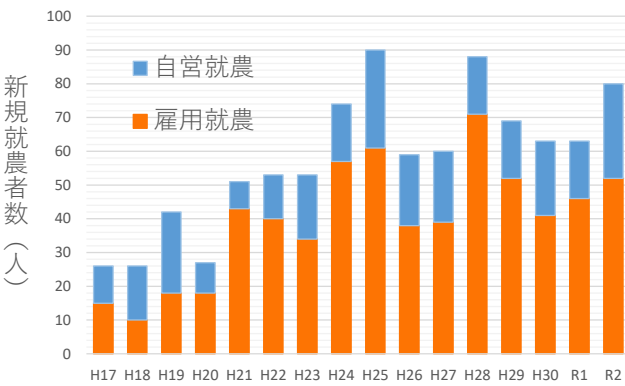


図1 新規就農者数の推移

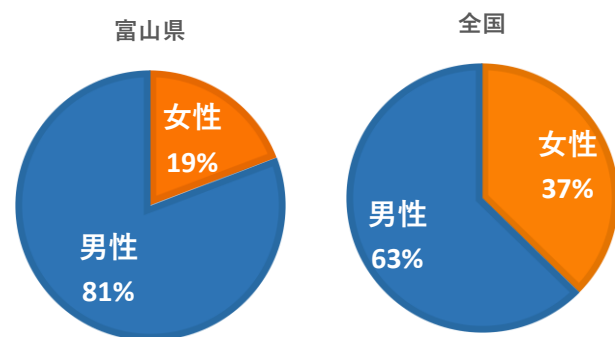


図2 新規雇用就農者に占める女性の割合(令和2年度新規就農者調査)

JA役員・農業委員の女性登用数や割合は増加傾向であるものの(図3)、農業従事者の約半数が女性であることを考慮するとその割合は約10%と低い。

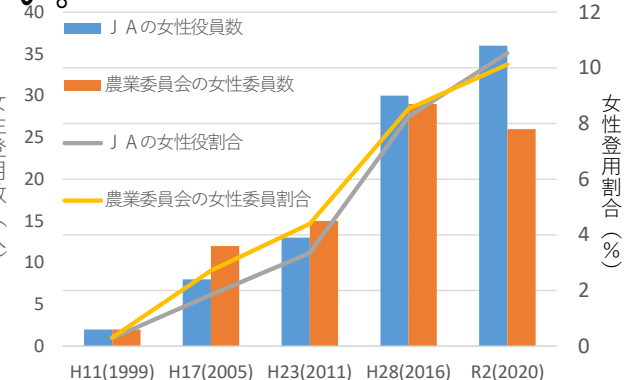


図3 JA役員・農業委員の女性登用数と割合の推移

基本方向 農林水産業の発展のため、農林漁業に従事する女性が持てる能力を最大限に活かして活躍できるよう、女性の経営参画と社会参画を進めます。

新たな方向性 働きやすい就業環境整備の支援や、経営者への女性活躍の理解促進等により、農林漁業を職業として選択する女性の増加と定着を目指します。活躍する女性の事例の周知等により、地域活動の促進やリーダーとして活躍する女性の育成を目指します。

[施策目標]

[具体的な施策]

[目標指標]

項目	現状 R2 2020年度	中間目標 R8 2026年度	目標 R13 2031年度
	農山漁村女性起業数	192件	212件
うち売上高1,000万円以上	39件	42件	45件
女性が経営参画する農業経営体数(女性認定農業者+女性役員がいる農業法人)	209経営体	250経営体	300経営体
JA役員に占める女性の割合	10.4%	15%※	15%以上
農業委員に占める女性の割合	10.1%	30%※	30%以上
農業体験や食農教育活動の実施数	18回/年	50回/年	50回/年
魚食普及活動の実施数	2回/年	30回/年	30回/年
農林漁業で活躍する女性ロールモデルの選定数	16事例	30事例	35事例
地域活動に参加している女性農林漁業者の割合	70%	80%	90%
林業研究グループ女性会員数	18人	25人	25人

経営参画

経営に参画し活躍する女性の実現

個々の技術や経営能力の向上

経営参画や起業活動等の促進

働きやすく後継者が育つ就業環境づくり

- 栽培技術、機械作業、販売・流通、経営分析力等の習得に向けた研修会の開催、資格取得の啓発
- 講座制研修の開催や専門家派遣による助言
- 臨時保育室設置事業等の活用による育児中の女性も研修に参加しやすい環境づくり
- 家族経営協定の締結や共同申請への誘導による女性認定農業者の育成、法人役員への就任による経営参画の促進
- 農産加工用施設、設備等の整備を支援
- 起業事業者の交流促進や消費者ニーズに応じた商品づくりを支援
- ① 農村女性起業活動の継承に向けた話合いや後継者確保等の取組みを促進
- ② 農業経営者向け女性活躍の理解促進研修会の開催
 - 女性専用トイレ・休憩室・更衣室等の職場環境整備支援
 - スマート農業技術の理解促進や技術習得のための研修会の開催
- ③ 富山県農村の健康会議等での、健康管理の意識啓発

社会参画

地域社会で活躍する女性の実現

リーダーとなる人材の育成

地域活動の促進

仲間づくりの促進

- 政策・方針決定の場に参画するリーダーの育成
- ① 県内外で活躍する女性農林漁業者の事例の周知による意識啓発とスキルアップ
- 各団体による委員や役員の登用促進
- ② みんなでごはん食べよう運動や漁食普及活動を通じた社会参画への意識啓発
- 農林漁業体験学習や地場産農林水産物の提供拡大等による子供たちへの農林漁業の理解促進など地域活動の促進
- 県内の身近なロールモデルによる女性活躍の啓発
- ③ 若手女性農業者の交流促進によるネットワーク化
- 若手起業女性グループが企画・実践する活動への支援、グループ間の連携促進

※ 目標年次 令和7(2025)年度 第5次男女共同参画基本計画(内閣府)に基づく